

第4号様式

指定管理業務評価表

施設名	富士見市立関沢児童館・諏訪児童館・ふじみ野児童館	令和 元年度	事業報告
指定管理者名	特定非営利活動法人ふじみっこ・夢みらい		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	所管課	子ども未来部 保育課

自己評価…指定管理者 所管評価…市(施設所管課)

個別評価項目	確認基準	自己評価	所管評価	施設所管課評価意見	
1 業務の実施体制	人員体制	事業計画書どおりの人員を配置している。	A	A	
		必要な資格や経験を有する人員が配置されている。	A	A	
		責任者(代理する者)が施設に常駐している。	A	A	
	職員の対応等	仕事内容を十分に把握し、利用許可や施設案内等を迅速かつ適正に行っている。	A	A	
		名札を着用し、業務遂行にふさわしい服装となっている。	A	A	
		利用者の要望や苦情等に対して適切に対応している。	A	A	
		言葉遣い、態度などの接遇は適切である。	A	A	
		事業計画に即し、職員研修を計画的に実施している。	A	A	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき管理運営を行っている。	A	A	
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備され、個人情報の漏洩、滅失等の対策を講じている。基本協定書の個人情報取扱特記事項を遵守している。	A	A	
情報公開	情報公開に関する規程が整備され、適切に対応できる。	A	A		
報告書の提出	定期報告書、事業報告書を期限内に提出している。	A	A		
安全、緊急対策	事故・災害等緊急時のマニュアルがあり、訓練が実施され、連絡体制や対応体制ができています。また、事故等があった場合、適切な対応が行われ、報告が市にされている。	A	A		
	事故防止及び安全確保(避難通路の確保等)のために施設や設備の目視や点検を行い、常に施設や設備の状況を把握している。	A	A		
2 業務の内容・水準	維持管理	条例等の規定に基づき開館日、開館時間を遵守している。	A	A	
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	A	A	
		仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境となっている。	A	A	
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行い、利用者が安全・快適に施設を利用できている。	A	A	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理し、利用者が快適に利用できているか。	A	A	
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A	
	事業運営	事業計画書に即し、自主事業を実施している。	A	A	
		事業内容が利用者サービスの向上に寄与している。	A	A	
		地域や他施設との連携に努めている。	A	A	
	利用者アンケート	利用者の要望等の把握方法は適切である。	A	A	
		要望等の対応策は適切である	A	A	
	利用状況	利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	A	A	
管理記録	業務日誌を適切に整備、保管している。	A	A		
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A		
環境配慮	省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進に努めている。	A	A		
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は適正である。	A	A	
	経費縮減	経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A	
総合評価		A	A		
成果・課題等	(自己評価) 児童館の管理運営も9年目になり、各館それぞれが地域性を踏まえながら適切な児童館運営をすべく努力しました。3館に共通するのはあそびの工夫をしたことです。具体的にはボール遊び禁止後、来館者数の大幅な減少に苦しみましたが、職員会議を中心に知恵を結集し、身近な遊びから高度な技を磨けるような物を工夫しました。結果、小学生はもちろんのこと、幼児親子も参加できて活気ある児童館がかなり戻ってきました。また、中学生の来館者を見ると一昨年は、同じメンバーの来館が目立っていましたが、今年度は、卓球を楽しんだ中学生が別の友達と連れ立ってきた姿が多く見られました。父親の来館が多いところでは、父親が参加できるような事業を工夫し、参加者同志が積極的に交流できるように配慮しました。また、事業参加後のアンケートで要望が多かったミニ講座を開催し、幼児の保護者が多く参加し、大変喜ばれました。 今年度は、台風も多く発生し一時避難所になっている児童館は、利用者市民の安全を第一に考え、いかに行動すべきか苦慮しましたが、マニュアルを作成し職員間で意見交流をしました。年度末には、新型コロナウイルスの感染拡大防止で、臨時休館せざるを得ず、それぞれの館で日常中々できない箇所の環境整備等、臨時休館明けにスムーズに受け入れができるようにしました。来年度もよろしくお願い致します。				
	(所管評価) 各館とも、仕様書等に基づき適切に運営を行っている。利用者へのあいさつ、言葉使い等、接遇に対しては、力をいれていることが感じられ、保護者のアンケートでは、職員の対応についての評価が3館平均98.1%、施設での過ごしやすさが94.9%と高く評価されている。 来館者増を図るため、利用者ニーズや父親の来館が多いといった地域の特性をふまえ、事業内容を見直している点について評価できる。 各館で実施している小学生向けチャレンジ事業の一部を3館共通で開催するなど、より楽しく、よりたくさん子どもたちを呼べる企画のほか、中高生利用者の増加に向けた取組みを継続していくこと。				